（活動報告書様式）

助成事業実施団体名	芳泉町町内会		
実施事業名	米沢市芳泉町の生垣・町並み景観保全活動		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型）【県政課題名：　　】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名：やまがたまちづくり活動支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在市町村名	米沢市	事業費及び助成額	事業費　８８９，８０５　円 助成額　８８９，８０５　円

■ **事業目的**

この事業は、米沢市芳泉町の最上川の歴史と文化によって育まれたウコギ垣根をはじめとした生垣・町並み景観を保全するために、芳泉町・米沢市・米沢栄養大学・米沢女子短期大学が連携し、地域が一体となって芳泉町の歴史的・文化的景観を未来へと伝えていくための人材育成の体制づくりを目指すことを目的に実施しました。

■ **実施内容**

① 多年性球根の植栽：10月に町内の市道沿線で住民約30名が参加して実施しました。

② まちづくり講演会の開催　：11月15日に松川コュニティセンターで開催しました。講師は福島県昭和村でまちづくり活動をされている菅家博昭さんです。100名以上の参加者があり、大盛況でした。

③ 東屋（休み処）の設置：９月から10月にかけて公民館敷地内に地域住民の手で東屋を設置しました。

■ **事業の成果及び今後の展望**

地域住民を中心とした球根の植栽や東屋の設置作業を行ったことにより、まちづくり活動に参加する住民を増やすことができました。球根の植栽による花々と東屋は芳泉町の景観美化にも寄与しています。まちづくり講演会では広く市内外から若い世代や女性も含めて 100 名以上を集めることができ、参加者のまちづくり活動への意識を高めるとともに、昭和村との交流にも繋がるような機運も高まっています。今後はさらに地域が一体となって活動し、若い世代の担い手を育成、地域活動の輪を広げていくことを目指していきます。

また、平成 26 年度に芳泉町は山形県の「未来を伝える山形の宝」に「直江石堤と米沢市芳泉町の生垣・町並み景観」として登録されました。芳泉町の歴史的・文化的景観を未来へと伝えていくための取組みを継続していきます。

「未来に伝える山形の宝」ポータルサイト
http://www.yamagata-takara.com/